久慈市成人式
誓い新たに

一言一言を心に刻みつけるように、はっきりとした口調で誓いの言葉を述べる生平祐真さんと播磨春菜さん

本年度の市成人式は1月13日、アンバーホールで開催。新成人たちは感謝と郷土を愛する気持ちを持ち、地域の発展のため、果敢に挑戦していくことを誓いました。

今回は式の様子とともに、新成人が抱く将来への抱負などをお知らせします。（5ページまで）

決意

新成人で華やぐ会場

市成人式には、本年度成人を迎える416人中337人が出席し、成人としての第一歩を踏み出しました。

会場には着物やスーツなど華やかな衣装に身を包み、かつてのクラスメートとの再開を喜ぶ新成人の元気な笑顔があふれました。

記念撮影のコーナーでは友達同士で写真を撮ったり、わが子の晴れ姿を写真に収めようとシャッターを切る父母の姿が見られました。

目標に近づき、堂々と

式典が始まると、新成人たちは気持ちを切り替えて引き締まった表情に。山内隆文市長は「厳しい時代であるからこそ、自らの可能性を信じ行動することが大切です。一人一人が進むべき道を模索し、自分の目標に一歩一歩近づいてほしいと強く願います。そして自ら人生を切り開き、堂々と歩むことを心から期待します」と新成人の飛躍を願いました。

また、市教育委員会の鹿糠敏文委員長からは「一人一人がかけがえのない存在であることを認識し、自らを切磋琢磨して、大きく飛躍することを期待しています」と激励の言葉が送られました。

友人と一緒に満面の笑みで記念撮影を行う新成人たち

復興と発展 果敢に挑戦

新成人を代表して岩城凌さんと谷崎麻里さんが山内市長から成人の証を受け取った後は、八重櫻友夫市議会議長などが期待を込めて祝辞。続いて生平祐真さんと播磨春菜さんがステージに上がり、「感謝の気持ちと郷土を愛する気持ちを大切にし、地域の復興と発展に役に立つことを目標に、人生を歩んでいきたいと思います。社会の一員としての自覚を持ち、地域の発展のために、果敢に挑戦していくことを誓います」と誓いの言葉を読み上げ、決意を新たにしました。

式典後、新成人たちで組織する成人式実行委員会が制作した恩師からのメッセージの上映会が開催。懐かしい恩師からの心のこもった祝福と激励に、新成人は育ててくれた家族や学校、地域への感謝の気持ちをかみしめていました。

■新成人が生まれた年の主な出来事
（1992年４月２日～1993年４月１日）
- ○千葉市が12番目の政令指定都市に移行（4．1）
- ○**総合福祉センターがオープン（5．1）**
- ○国家公務員の週休２日制がスタート（5．2）
- ○**小国小学校が文教施設協会協会賞を受賞（6．11）**
- ○環境と開発に関する国際連合会議（地球サミット）がブラジルで開幕（6．3）
- ○ＰＫＯ協力法が成立（6．15）
- ○山形新幹線「つばさ」が開業（7．1）
- ○バルセロナオリンピック開催（7．25）
- ○**久慈高校山形校ＰＴＡが全国高校ＰＴＡ連合会長表彰団体表彰を受賞（8．27）**
- ○スペースシャトル「エンデバー」で毛利衛さんが日本人初の宇宙飛行（9．12）
- ○**八戸・久慈自動車道湊トンネル貫通式（10．20）**
- ○天皇陛下が初の中国訪問（10．23）
- ○**平庭高原に交流センターが完成（11．27）**
- ○外国人力士として初めて曙が横綱に昇進（1．27）
- ○山陽新幹線「のぞみ」運行開始（3．18）

■成人式を迎える有名人
- ○宇佐美貴史（サッカー選手）
- ○岡本圭人（Ｈｅｙ！Ｓａｙ！ＪＵＭＰ）
- ○峯岸みなみ（ＡＫＢ４８）
- ○きゃりーぱみゅぱみゅ

1／新成人を代表し、成人の証を受け取る岩城凌さん（左）と谷崎麻里さん（中央）
2／社会の一員としての自覚を持ち、引き締まった表情で式典に臨む新成人